

2021 年度「初年次教育実践交流会 in 北陸」 開催要項

初年次教育学会では、地域活動活性化委員会を中心に、初年次教育の普及と情報交換とを目的とした実践交流会を企画・運営しております。北陸地区では毎年開催し、今回で6回目になります。

今回は、コロナ禍で遠隔授業によるメリットや問題点が浮かび上がった大学において、「学生中心の授業」をどのように展開したのか。遠隔授業では補えない対面授業の大切さと効果を改めて確認した教育実践の紹介をもとに、遠隔授業の課題を抽出し、今後の初年次教育を展望する場をもちたいと思います。初年次教育にご関心のある教職員・学生（学部・大学院）各位のご参加をお待ちしております。

なお、初年次教育学会の会員でない方もご参加できます。

記

日 時：2021 年 10 月 23 日（土）13 時～15 時 45 分（受付：12 時 45 分～）

会 場：しいのき迎賓館 2F ガーデンルーム (<http://www.shiinoki-geihinkan.jp/about/floor.html>)

テーマ：コロナ禍における「学生中心の授業」を考える—初年次教育の課題と展望

定 員：30 名（現地、先着順）、100 名（オンライン）

参加費：無料

主 催：初年次教育学会地域活動活性化委員会

共 催：石川県公立大学法人「楽しい活動性の高い授業つくろう会」

後 援：大学コンソーシアム石川（予定）

問い合わせ：「初年次教育実践交流会 in 北陸」実行委員会委員長 垣花 渉（石川県立看護大学）

プログラム 司会 澤田 忠幸（石川県立大学）

13：00 開催趣旨の説明 垣花 渉

13：05～13：20 実践報告1 垣花 渉（石川県立看護大学 看護学部）
実技科目の魅力再認識—自己を表現・発見すること—

13：20～13：35 実践報告2 小椋 賢治（石川県立大学 生物資源環境学部）
オンライン授業における双方向コミュニケーション

13：35～13：50 実践報告3 堀井 祐介（金沢大学 教学マネジメントセンター）
金沢大学全体での取組—オンデマンド・ハイブリッドへの切り替え

13：50～14：05 実践報告4 西村 秀雄（金沢工業大学 基礎教育部）
コミュニケーション改善のための授業内 LMS 活用 —初年次教育への応用可能性—

14：05～14：15 休憩

14：15～15：30 パネルディスカッション

コロナ禍における初年次教育アクティブラーニングの成果と課題

コーディネーター 藤本 元啓（崇城大学 総合教育センター）

パネリスト 発表者4名

15：30～15：40 総括 杉森 公一（北陸大学 高等教育推進センター）

15：40～15：45 閉式の辞 垣花 渉

【参加申し込み】

次の URL へアクセスいただき、氏名、所属、職位、メールアドレス、参加形式（対面 or オンライン）をご記載ください。（<https://forms.gle/vDyqiDefGosuAxse6>）申し込み〆切を、10月15日（金）といたします。

オンライン参加者の皆様に対して、Zoom アクセス情報を、送らせていただきます（10月16日を予定）。

対面参加者の皆様に対して、対面で実施できなくなった時、Zoom アクセス情報を送らせていただきます（10月16日を予定）。